

男性相談に関するアンケート調査項目

本調査は、貴自治体における**男性相談**※について質問するものです。

※男性相談とは…男性が相談できる相談窓口のことですが、相談内容は、家族の問題や仕事の問題、生き方の問題、健康問題など、日常生活における悩み全般の相談を受けるような窓口を指します。なお、御回答は、男女共同参画を担当している部署で企画（運営）している相談窓口の範囲で御回答ください。

（貴自治体における男性が相談できる窓口）

(1) 現在、男性が相談できる窓口を開設していますか。該当するものを1つ選択してください。

1. 男性だけが相談できる相談窓口（男性相談等）がある → ③ へ
2. 男性も女性も相談できる（相談の対象を性別で分けない）相談窓口がある（女性相談の中に、「男性も相談できます」という相談窓口を含む。）
3. 現在、男性が相談できる相談窓口はない

(2) 質問項目(1)で「2. 又は3.（男性だけが相談できる相談窓口はない）」と回答した方に伺います。今後男性専用の相談窓口を設置する予定はありますか。該当するものを1つ選択してください。

1. 今後実施する予定はある
2. 必要性は感じているため、できれば実施したい
3. 必要性は感じているが、当面実施の予定はない
4. 必要性をあまり感じていないことから、当面実施の予定はない
5. その他

(2)-2 質問項目(2)で「1. 今後実施する予定はある」と回答した方で、実施予定が決まっている場合にはその時期をお答えください。【自由記述】

（回答例：令和 年 月頃）

(2)-3 質問項目(2)で「5. その他」と回答した方は、その具体的内容を御回答ください。【自由記述】

(2)-4 現在男性専用の相談窓口を特に設けていない理由は何ですか。該当するものを全て選択してください。

1. 予算がないため
2. 男性相談のノウハウがないため
3. 相談に対応できる相談員がないため
4. 男性相談の業務を委託できるような委託先がないため
5. 相談窓口が必要かどうか、明確な根拠がないため
6. 相談窓口を性別で分ける必要がないと考えているため
7. 現行の体制で問題ないと考えているため
8. その他

(2)-4-2 質問項目(2)-4で「8. その他」と回答した方は、その具体的内容を御回答ください。【自由記述】

→ 質問項目(1)で「3. 現在、男性が相談できる相談窓口はない」と回答した方は、(6)へ

(3) 質問項目(1)で「1. 又は2. (男性が相談できる窓口がある)」と回答した方に伺います。貴自治体の男性相談は、どのような方法で実施されていますか。該当するものを全て選択してください(なお、質問項目(1)の1. 及び2. の二つのパターンを便宜的に「男性相談」とします。以下同じ。)

1. 電話相談
2. 面接相談
3. インターネット相談
4. SNS 相談
5. ファックス相談
6. その他の方法

(3)-2 質問項目(3)で「6. その他の方法」と回答した方は、その具体的内容を御回答ください。【自由記述】

(3)-3 把握している直近の年度の男性相談の相談件数及び相談事業全体の件数を御回答ください。【自由記述】

1. 男性相談 (男性からの相談)
2. 相談事業全体
※電話相談や面接相談全てを含んだ件数 (延べ件数)

(回答例) 1. ○○件 (令和3年度実績)、2. △△件 (令和3年度実績)

(4) 質問項目(1)で「1. 又は2. (男性が相談できる窓口がある)」と回答した方に伺います。男性相談を受ける相談員は、どのような方が担当していますか。該当するものを全て選択してください。

1. 自治体の職員
2. 臨床心理士、カウンセラー等、心理的な相談の専門家
3. 弁護士
4. NPO 法人等、民間団体に相談を経験している方
5. その他

(4)-2 質問項目(4)で「5. その他」と回答した方は、その具体的な内容を御回答ください。【自由記述】

(4)-3 相談員数は何名で実施しているか御回答ください。【自由記述】

相談対応している相談員数* (職員も対応している場合は、その職員数も含む)
※相談電話の対応や面接をしている方の実人数
(回答例) ○○名 (うち男性△△名)

(4)-4 相談実施の頻度・時間について御回答ください。【自由記述】

(回答例) 週○回・1回△時間程度

(4)-5 相談内容は、どのようなものが多いですか。該当するものを全て選択してください。

1. 家庭の問題 (夫婦の問題)
2. 家庭の問題 (子どもの問題・親子関係 等)
3. 仕事の問題 (仕事がない、仕事を辞めたい、パワハラ問題 等)
4. 生き方の問題 (将来の生き方、どう生きるべきか 等)
5. 健康・メンタルヘルスの問題 (うつ、やる気がない、体調が悪い 等)
6. 経済の問題 (収入がない・少ない、家族を養う収入がない 等)
7. 配偶者等からの暴力の問題 (夫婦間の加害、被害、デートDV 等)
8. 性の問題
9. その他の問題

(4)-5-2 質問項目(4)-4で「9. その他の問題」と回答した方は、その具体的な内容を御回答ください。【自由記述】

(4)-5-3 質問項目(4)-5で選択した項目を多い順に5つまで番号を御回答ください。【自由記述】 (多い順の回答例：1、2、4、5、3)

(4)-6 男性相談の相談員や相談業務について、悩みや課題はありますか。該当するものを全て選択してください。

1. 男女共同参画とのかかわりの中での男性相談の位置付けが難しい
2. 男性相談の必要性の説明が難しい
3. 女性相談との棲み分けが難しい
4. 相談件数が少ない
5. 男性相談の予算が少ない(確保できない)
6. 男性相談の相談員の適任者がいない
7. 男性相談の相談員の育成が難しい
8. 男性の相談を受ける相談員の安全面に不安がある
9. 相談員のメンタルケアが十分にできていない
10. その他

(4)-6-2 質問項目(4)-6で「10. その他」と回答した方は、その具体的内容を御回答ください。【自由記述】

(4)-7 男性相談を実際に行ってみてわかった男性相談ならではの難しさや、女性相談とは異なると思われる部分はどのような点でしょうか。その内容を御回答ください。【自由記述】

(5) 質問項目(1)で「1. 又は2. (男性が相談できる窓口がある)」と回答した方に伺います。男性相談を開設した理由は何でしたか。該当するものを全て選択してください。

1. 男性から相談を受けるようになったため
2. アンケート調査等で、男性の潜在的なニーズがあると推測されたため
3. 男女共同参画の趣旨から男性相談が必要と判断したため
4. その他

(5)-2 質問項目(5)で「4. その他」と回答した方は、その具体的内容を御回答ください。【自由記述】

(※男性相談を実施していない自治体を含め、全員の方がご回答ください。)

(男性相談全般に関する考え方やご意見)

(6) 男性相談についての課題や工夫している点についてご意見等ございましたら、どのようなことでも結構ですので、御記入ください。【自由記述】

(7) 最後に、貴自治体名、御記入いただきました方の部署名、御担当者の方のお名前を御記入ください。

- ・ 貴自治体名：
- ・ 部署名：
- ・ 御担当者名：

御多忙のところを、御協力いただきまして、誠にありがとうございました。